

キシラデコール標準仕様

2020年4月

素地・下地調整			
塗装面の状態	処理方法	材料・用具※	備考
新しい木材	ごみ、ほこりなどを除去し、清掃する	サンドペーパー・ブラシ・ボロ布	・塗装時の木材含水率は18%以下 ・スチールブラシは鉄汚染の原因となるため使用不可 ・毛羽をサンドペーパーで平滑にし清掃する
ヤニや油分の多い木材	表面のヤニや油分を拭き取る	ラッカーシンナー・アルコール	
キシラデコール塗装面	表面のごみ、汚れ、変色やぜい弱層を除去し、清掃する	サンドペーパー・ブラシ・ボロ布・皮スキ・漂白剤・塗膜剥離剤・低圧または高圧洗浄	
他の塗料塗装面	旧塗膜を完全に除去し、清掃する		

※ 材料や用具は、下地の状態に応じお選びください。

塗装工程					
工程	塗料	使用方法	標準使用量	塗り重ね乾燥時間	備考
下塗り 上塗り	キシラデコール (#102～#116・#120)	ハケ塗り (スプレー塗装不可) 2～3回塗り	0.15～0.20L/m ² (5～7m ² /L) (2～3回塗りの合計量)	12時間以上	乾燥は約24時間 低温・多湿時 3日以上

- キシラデコールカラレス (#101) は有色仕上げ時 (#120やすらぎ除く) の着色ムラ防止に下塗り剤としてご使用ください。ただし、樹種 (針葉樹・広葉樹など) によっては着色が薄くなる場合がありますので、必ず試し塗りにより仕上がりをご確認ください。標準使用量0.05～0.10L/m² (10～20m²/L) (1回塗り)、キシラデコールを上塗りするための塗り重ね乾燥時間2～6時間
- 標準使用量は、被塗材の種類 (新材・古材)、樹種 (針葉樹・広葉樹など)、塗装面、含水率、材のひび割れなどで異なる場合があります。
- 塗り重ね乾燥時間は、気温20℃、湿度65%、木材含水率18%の条件を示します。
- 以下の場合には乾燥遅延を起こすことがありますので、ご注意ください。
湿度が高い場合、低温の場合、塗布量が多すぎる場合、下塗りが未乾燥のうちに重ね塗りした場合、塗料が浸透しにくい木材に塗装した場合、換気が不十分な場合。
乾燥が不十分な場合には、降雨などによって塗料が流れ落ちる可能性がありますのでご注意ください。
塗装後未乾燥のうちに降雨が予想される場合は、塗装箇所に応じた適切な養生をしてください。
- 公共建築工事標準仕様「木材保護塗料塗り (WP)」で使用する場合はキシラデコールの容量 (L) に比重を掛け重量 (kg) 換算してください。
(例) 16L (缶) × 0.85 (平均比重) = 13.6kg (比重は色によって若干異なります)
- その他、製品缶およびカタログ、SDS、ホームページに記載の注意事項などをよくお読みください。

製造販売：**大阪ガスケミカル株式会社**

〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号 ドームシティガスビル
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目6番1号 日本橋本町プラザビル4階

☎ 0120-124-123

平日9:00～17:30 (土日祝日・その他当社休業日を除く)

FAX 06-4393-0054

ホームページ <http://www.xyfadecor.jp/>

<http://www.shiroyari-kujyo.jp/>